

第8回東城自治振興区まつり

～人が輝き・地域が輝く～

展示発表会

3月2日～4日の3日間にわたり東城自治振興区で活動されている生涯学習教室の展示発表会を開催しました。

書道教室



ドライフラワー教室



短歌教室



写真教室



フラワーアレンジメント教室



陶芸教室



生花教室 (2団体)



和紙ちぎり絵教室



ふるさと今昔講座



ウーマンカレッジ



教室紹介



ふるさと今昔講座 ～第7回講座～

ふるさと今昔講座では、1月30日（土）時悠館主催の有松唯先生（広島大学大学院准教授）による「人類史からみた洞窟・岩陰」と題した講演を、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、リモートで受講となりました。東城自治振興センターでは、サテライト会場として、10名の方々が視聴されました。



講演の内容は、世界の人類史の中において洞窟遺跡の持つ意味について、南アフリカの洞窟群からはじまって、ラスコー洞窟やアルタミラ洞窟、メキシコのオアハカ洞窟遺跡群、アルゼンチンのラス・マリノ洞窟、タンザニアのコンドリヤ洞窟、そして、先史時代から続いて今も街として続いているイタリアのマテーラ洞窟住居群等をそれぞれがもつ人類史の特徴を教えてくださいました。

これらの遺跡が①人類の様々な営みを留める場所であり、他では失われる活動の痕跡が残っていたり、長期間の人類の営みを留めていたり、今まで知られていなかった文明の側面を伝えるものであること②自然と人類との共存の歴史を留める場所であることがわかるものであり、特に、人は常に取り巻く自然と共に生きてきた人類史の本質を持った場所であることをご講演いただきました。

東城にある帝釈峡遺跡が、体験型のアクティビティが考えられ、考古学・古生物学・地質学・植物学・歴史学等の連携が考えられ、地域社会・地域行政・専門家を巻き込んでいける価値を持つものでありことを話されていました。

今回の講演で、帝釈峡遺跡が、自然・地域の活性化や非常に重要な価値を持つ遺跡であることを改めて知ることができました。

今後も、より多くの人々の関心が高まり、帝釈ジオパークになるようになればと思いました。④

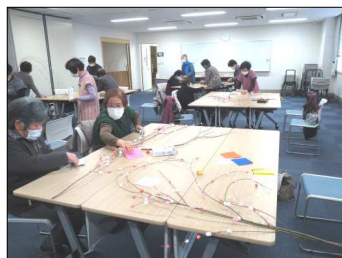


ウーマンカレッジ ～2月の行事～

ウーマンカレッジは2月8日（月）に、「旧正月を祝いましょう」と、もち花飾りを作りました。



1人1本の柳の枝を、白とピンクの紙粘土で作ったもち花や、折り紙で折ったつるや風船などで飾りました。紙粘土のもち花をつけるのが意外にも難しく、なかなか枝につかなかったり、ついてもポロっと落ちてしまったり試行錯誤の繰り返しでしたが皆さん完成しました。折り紙は、折る機会がほとんどなくなっているため、昔はいろいろ折っていたのに、つる以外の折り方が思い出せない！と、言いつつもきっかけをつかむと手の動きを体が覚えているのか、スムーズに折り進めました。折り方を教え合い風船も作って、糸を通して飾りました。思い思いの大きさのもち花で、どれも上品に仕上がりました。



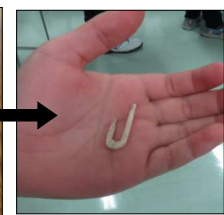
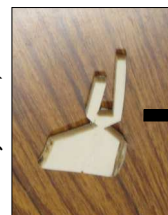
今年度のサロンで作成したいろいろな作品と、今回のもち花飾りを振興区まつりに展示し、ウーマンカレッジのスペースはすっかり春らしくなりました。(m)



しごんぼ隊 ~鹿の角で釣り針づくり~

2月27日(土)、しごんぼ隊は「古代の人の生活体験」と題し、鹿の角で釣り針づくりを開催しました。

まず、時悠館館長の佐古辰己さんから古代の人の生活の様子や、今のように便利な道具がない時代にはどんな素材を使った道具で狩猟をしていたのか、などの話を聞きました。その後、神石高原町観光協会の兼定吉輝さんに教わり鹿の角で釣り針づくりです。鹿の角はとて硬く、鉄のヤスリを使っても「硬い!ぜんぜんけずれん!」と悪戦苦闘。それでも細く丸くなるように黙々とやすりをかけていく子どもたち。だんだん形になっていくと、やる気もアップ!みんなとっても立派な釣り針が出来ていました。「鉄のヤスリでもこんなに大変なのに昔の人はすごいなあ」と古代への関心が高まったしごんぼ隊でした。(k)



遠藤さつき 備北路 早春のコンサート 5月15日(土)へ延期

3月7日(日)に開催を予定していた、「NHK交響楽団 三又治彦 藤村俊介 を迎えて 遠藤さつき 備北路 早春のコンサート」は、新型コロナウイルス感染予防のため延期とさせていただきます。

チケットを購入された方は、払戻しをさせていただきますので、お手数ですが東城自治振興区事務室までお越しく下さい。(5月15日(土)の公演で今回のチケットは使用できません。)

『いざなみカード(な・み・か)』の申し込みはお済みですか?



「な・み・か」デザイン



「ほ・ろ・か」デザイン

締切間近!!

○申請期限

申請期限は令和3年3月19日(消印有効)です。
期日を過ぎた場合には、10,000円分のポイントを贈呈できません。
早めの申し込みをお願いします。

○申込用紙(緑色の封筒)をなくした場合

再度、お送りすることができます。
庄原市役所 企画振興部 商工観光課
☎(0824)-73-1178 までお問い合わせください。

行事名	とき	3月からの行事内容
ふるさと今昔講座 (講座は会員以外でも受講できます)	3月 6日(土) 13:30~	・第9回講座 時悠館主催記念講演会に参加 「中国山地の先史狩猟採集民」 講師 広島大学総合博物館 名誉教授 藤野 次史 さん 会場 東城自治振興センター(定員10名)とリモート
	3月 9日(火) 13:30~	・第10回講座 郷土の自然と歴史と文化 「東城の民話 40年前を掘り起こす」 講師 近藤 芳弘 さん、高尾 純子 さん 片島 富子 さん、高木 保 会場 東城自治振興センター
東城老人大学		・新型コロナウイルス感染予防のため、本年度の行事はすべて中止とさせていただきます。
ウーマンカレッジ	3月15日(月) 10:00~	・「寄せ植え」 講師: 齋木 善伸さん 会場: 東城自治振興センター 参加費: 1,000円 持参物: 軍手・移植ごて
	3月21日(日) 13:30~	・講演会「認知症が私たち家族にくれた贈り物」に参加 講師: 信友 直子さん 会場: 東城支所 3階 大会議室 (オンライン会場)
しごんぼ隊	3月13日(土) 13:30~	・ファイナルゲーム 会場 東城自治振興センター
遠藤さつきの 備北路早春の コンサート	延期	・チケットを購入された方は、払い戻しをさせていただきますので東城自治振興区事務室までお越しください。

マスクを忘れた! そんな時ハンカチマスクはいかがですか?

- ・ 43cm x 43cm くらいのハンカチ
- ・ 40cm ゴムひも 2本

① たて半分に折る



② 更にたて半分に折る



③ ゴムひもを縛って
2本の輪をつくる



④ 横 1/3 程度で折る
目安をつける



⑤ 折り曲げつつゴム
ひもを通す



⑥ 完成!!



※袋をとじる時に良く使うビニールタイを鼻の所に挟んでおくと、鼻の形に合わせられてより便利です

※ハンカチのサイズ、ゴムひもの長さ、④の重ね方である程度のサイズ調整が出来ます。
※正面にハンカチのどの面が出るか注意して折りましょう。
ゴムで押し付けているため意外と崩れません。
ハンカチを折るだけで出来、洗えるので試してみてもいかがですか?